

NEWS TOPICS

堺でも、以前、8月23日、24日に、地藏盆の催しが盛んに行われていました。お地藏さんをお祭りした祠（ほくら）等の前に提灯や行灯（あんどん）を下げて、賑やかでした。行灯は、大きなものはお地藏さんの祠のある場所の入り口等に吊るされ、小さなものは、各家の玄関等に掛けられました。今年、協議会では、この行灯づくりに挑戦します。地藏盆は京都では「京の地藏盆」として「京都をつなぐ無形文化遺産」にも選定されています。再び、「子育ての町堺」の伝統行事として復活・継承されるといいですね。



お地藏さんのある路地の入り口に吊るされた大行灯(昭和52年・森内正己氏撮影)

行灯展示のお知らせ(予定): 今年の8月23・24日の地藏盆に、桜之町西3丁の六間筋と綾之町西の来迎寺の前で、みんなで作った行灯を展示します(詳細は、後日)。23日夜は、灯りがとります。是非見に来て下さい!

第1回地藏盆の行灯(あんどん)作成ワークショップ

| 2018.5.27 錦西公民館(堺市立青少年センター2F)にて 午後1時30分~ |



町なみ再生協議会のワークショップとしては、かつてない、若い人たちの活気あふれるワークショップとなりました。最年少の3歳から、幼稚園児、小学生が多数、参加してくれました。

一回目は各家の軒下に吊るす小さい分の行灯(あんどん)の木枠に貼る絵を、思い思いに描きました。子供たちは、いきなり、予想以上に、どんどん、何枚も描いてくれました。人気アニメのキャラクターの絵で、重なるものもありましたが、びっくりするほど多種多様な絵が誕生しました。

付き添いの大人は、最初は、子供たちの世話を忙しそうでしたが、中には、自分も描いてみようと思えば描き始めたら、童心に火が付いたのか、夢中になって何枚も作品を仕上げられた方々もいました。次回は、ますます楽しみです。

INFORMATION

▶ 月いちバザーのお知らせ

6月・7月の月いちバザーは、連続開催で、下記のとおり3日間開催します。8月・9月はお休みの予定ですので、今回、ぜひお越し下さい。

6月30日(土) /
7月1日(日) / 2日(月)

場所: 堺町家案内所(北旅籠町大道・内田家住宅1F)
時間: 11:00~17:00

▶ 第3回地藏盆の行灯(あんどん)作成ワークショップ

7月22日(日) | 場所: 錦西公民館(堺市立青少年センター2F)
時間: 13:30~

第3回は、大行灯づくりに挑戦します。ふるって、ご参加下さい。

※予定は変更になることがあります。

▶ 協議会へのお問い合わせはこちら
堺環濠都市北部地区町なみ再生協議会
TEL / FAX 072-228-0953 [志賀]
MAIL info@sakaimachinami.jp

▶ 「まちなみ修景補助制度」へのお問い合わせはこちら
堺市 建築都市局 都市計画部 都市景観室
TEL 072-228-7432
FAX 072-228-8468 担当: 手嶋、福島、田中

今号の表紙

今号の表紙の写真は、昭和54年の地藏盆の夜に撮影されたものです。今回初めて、協議会発足以前に撮影された写真を使用しています。撮影者はアマチュア写真家の森内正己氏。堺市職員であった森内氏は、戦後まもなくから、堺の様々な風景を撮影されました。堺の代表的な町家の一つと独特な地藏盆の飾りが、堺らしい懐かしい風情を醸し出しています。

堺 環濠都市 NEWS [ニュース]

北部

歴史的まちなみを
未来に活かすため

地藏盆の行灯(あんどん)を
つくりましょう!

vol. 17



前号NEWS発行から
現在までの進捗情報

第7回(平成30年度)定期総会を開催しました!

| 2018.4.22 錦西白寿荘(堺市立青少年センター3F)にて 午後1時30分~ |



今年度の定期総会を開催しました。総会では、「平成29年度活動報告及び収支決算書について」、「役員を選任及び会計監査の承認について」「平成30年度事業計画(案)及び予算(案)について」の各議案が承認されました。その後、市職員より「まちなみ修景補助制度」の案内があり、休憩をはさみ、「町なみ修景をめぐって:工事した人・したい人」と題して、これまでに修景工事をおこなった所有者の方々をお招きし、交流会が開催されました。市職員から修景工事の内容や工夫などが紹介され、所有者の方々の感想等をお聞きしました。修景を進めた“きっかけ”や“周りの反応”などご紹介いただき、皆さん「やって良かった!」という感想でした。

参加者を交えての質問や意見交換もおこなわれ、町家の修景から、自らのまちの将来へと関心が広がっていきました。

TOPIC 1 協議会役員・会計監査・顧問・相談役

- 役員
 - 会長 志賀和子
 - 副会長 小野晃蔵 柏木 作
 - 事務局長 岸 治子
 - 事務局長補佐 辻 大樹
 - 会計 水野照子
- 会計監査 濱野紀弘 平田芳厚
- 顧問 住吉憲二郎 [錦校区自治連合協議会会長]
宮里秀俊 [錦西校区自治連合協議会会長]
- 相談役 甲野 純

TOPIC 2 平成30年度事業計画

- ①協議会ニュースの発行 ②協議会ホームページの維持管理 等
- ③町家の利活用に向けた研究 等 ④町なみ再生に向けた勉強会 等
- ⑤イベント等による周知啓発 ⑥役員会等の会議開催

TOPIC 3 平成29年度収支決算

収入 (単位:円)

項目	予算額	摘要	決算見込額	摘要
堺市補助金	500,000	堺市補助金	500,000	堺市補助金
雑収入			89,356	町なみ再生基金
合計	500,000		589,356	

支出 (単位:円)

項目	予算額	摘要	決算見込額	摘要
調査研究活動費	460,000		570,471	
広報費	200,000	協議会ニュース発行、ホームページ維持管理等	187,000	協議会ニュース発行、ホームページ維持管理等
研究会開催	180,000	勉強会等	62,230	講師謝礼金、連続講座資料印刷等
周知啓発費	80,000	イベント開催費、チラシ作成等	321,241	ワークショップ資料印刷等 町家・町なみ画集制作等
運営事務費	40,000		18,885	
会議開催費	10,000	会場借上げ、資料コピー等	17,505	総会会場借上げ、総会資料印刷等
事務用品購入	20,000		0	事務用品購入
通信・運搬費	10,000	切手代等	1,380	切手代等
合計	500,000		589,356	

TOPIC 4 平成30年度予算

収入 (単位:円)

項目	予算額	摘要
堺市補助金	500,000	堺市補助金
合計	500,000	

支出 (単位:円)

項目	予算額	摘要
調査研究活動費	470,000	
広報費	200,000	協議会ニュース発行、ホームページ維持管理等
研究会開催	70,000	勉強会開催費、資料コピー等
周知啓発費	200,000	イベント開催費、チラシ作成等
運営事務費	30,000	
会議開催費	20,000	総会会場借上げ、資料コピー等
事務用品購入	5,000	
通信・運搬費	5,000	切手代等
合計	500,000	

PICK UP [昨年度のまちなみ修景補助制度活用事例の最後の2件です!]

今回ご紹介する2件は、いずれも長屋で、うち1件は4軒長屋の端の1軒を、もう1件は3軒長屋の1棟全体を修景したものです。どちらも、出格子を復元する等、本来の姿を彷彿させるように再現しています。この2件の完成で、昨年度は合計7件の修景が行なわれ、修景補助制度が始まってからの3年間で修景事例は12件となりました。

《水野家住宅》

大正期に建てられた総2階町家です。正面の外壁は、左官仕上げだった1階腰壁を出格子(ベンガラ塗装)に修景しました。また、北側のモルタル壁面を焼杉板張りとし、焼杉板は、うづくり加工をしています。なお、漆喰壁は黄大津風に仕上げました。樋は銅製樋とし、玄関灯は真鍮製のグローブ球としています。



《半田家住宅》

明治期の総2階町家です。正面の外壁は漆喰塗りとし、1階中央住戸の出格子を復元し、2階の袖壁も修繕して、水平方向に連なった庇も補修しました。また、長屋の両側面は焼杉板張りとなりました。なお、電気メーターを目隠し格子で修景し、各住戸の玄関灯は笠付裸電球で統一しています。

